

浜松市の中心市街地を会場として、3年ぶりに開催された「やらまいかミュージックフェスティバル」(実行委主催)のポスターやオリジナルTシャツのデザインを手掛けた。静岡文化芸術大デザイン学部3年生。岡山県津山市出身。20歳。

「大学生活の目標として、いろいろなことに挑戦したいと思っている。授業で先生からコンペの紹介があり、応募を思い立った。コロナ禍で中止になっていたのですが、フェスティバルを実際に見たことはなかったが、ホームページなどを参考にイメージを膨らませた」

「デザインで意識した点は、

浜松の音楽イベントデザインコンペで最優秀賞に輝いた

なかえ **中江 ほんか** さん (浜松市中区)



この人

「Tシャツは楽器が踊るようなポップなイラストにすることで、フェスティバルのワクワク感を演出した。静岡県なのでドラムの絵に富士山のモチーフを入れるなど、遊び心も持たせた。ポスターは皆で盛り上がるフェスティバルの雰囲気が伝わるように、多彩な音が飛び交っている様子を表現した」

「大学でデザインを専攻した

きっかけは。

「小さい頃からゲームが好きで親しんできたが、次第に自分が創る側になって多くの人に楽しんでもらいたいと思うようになった。静岡文芸大でサービスマークや商品をスムーズに使えるようにするUI(ユーザーインターフェイス)デザインを学べると知り、進学を決めた」

「今後の展望を。」

「自分のデザインしたTシャツやポスターが、フェスティバルを楽しむ要素の一つになったならうれしい。今後も機会があればさまざまなコンペに作品に応募したい。将来はデザインの分野で商品企画に携わるような仕事に就いてみたい」

(浜松総局・草茅出)